



森ボラ 通信

NPO法人 **北海道森林ボランティア協会**

URL <http://www.shinrin-npo.info/>

札幌市豊平区平岸1条1丁目9-6 ラルズビル 3F

Tel. (fax.): (011) 816 - 7010

E-mail: hshinrin2002@nifty.com

トピックス

◆ 「育樹祭」開催される

10月7日(土)、千歳市「鳥柵舞の森」にて(公財)オイスカ北海道支部と札幌ユネスコ協会の共同主催、(株)北海道シージーシーなどの協力で「育樹祭」が開催されました。当協会はその準備から実施までの技術的支援を行いました。

当日は薄曇りの天気ながら小学1年生から80歳を超える参加者100名余りが、紅葉真っ盛りの森の中で心地よい汗を流しました。

例年は植樹作業が主体でしたが支笏湖周辺では2004年の風台風被害地の植栽は終了し、今年からは「育樹祭」として出発することとなりました。今年の作業は植栽列間の自然発生列に自生したシラカンバの除伐です。自然発生列にはシラカンバの他シウリザクラ、イタヤカエデ、ホオノキ、ミズナラ、キタコブシなどの高木、ヌルデ、サビタなどの灌木が合わせて1ha当たり10,000本から20,000本植生し、その内シラカンバが全体の50~60%を占めています。

このままではやせ細った木が多く、稚樹・幼樹への日当たりが悪く成長が妨げられる、と思われることからシラカンバを除伐して、早期に周りの自然林と同じ様々な樹種が生育する森へ誘導することを目的としました。

今回は鳥柵舞の6区の7列に、協会員があらかじめ付けたピンクテープ以外のシラカンバを対象に、参加者が7班に分かれ協会員と共に手ノコを使用してシラカンバの除伐を行いました。



写真-1 シラカンバ除伐作業

直径は1~5cm、樹高は1~5mのシラカンバは慣れない参加者には大きく感じて、時間もかかりましたが楽しそうにノコを使っていました。

活動の終わりには当会の酒井代表幹事による「葉っぱの話」を、学生を対象に行い、葉っぱの役割、紅葉の葉っぱの違いなど森の知識を学びました。

この活動は3年間ほど継続する予定ですが、雪解け後の森の状況、作業時間、1班当たり人数などを検討し、より良い活動につなげていきたいと思っております。来年も多くの方々の参加をお待ちしています。(文：樫棒・写真：大窪)



写真-2 坂井代表幹事の「葉っぱの話」

活動報告

◆ 「光の泉幼稚園」植樹会活動

9月27日(水)光の泉幼稚園植樹会が澄川都市環境林・B7地区で行われ、園児55名、父兄他、計60名ほどでアオダモ31本、ナナカマド32本が植栽されました。



それに先立ち、「かんぽ生命看板」近く、拡張地ササ原の地拵をすべて完了させました。植樹会終了後は「リュバン・ド・ヌール」丘の桜の下で葉っぱの話をしました。

B7 地区は植栽のためにササを刈るとミズナラが非常に濃く発生し、いろんな樹種の植栽木と競争しながら多様な森となると思われます。（文・酒井）

◆幼稚園児のカミネッコ植栽とチョウチョのお話に興味津津

9月25日(月)、東橋いちい認定こども園児が澄川都市環境林で植樹会をしました。DCM ホームマックの活動の一環です。11時、「この森にヘラクレス、いる？」大きな元気な声が聞こえてきました。どうかな？ 入って探してみても、とりあえず答えて、B-7地区の植樹場所まで、園児35人(?)と5人の園スタッフ、2名のホームマック担当者を案内しました。

森ボラはジジ・ババ4人が手伝いました。子供たちは園で育てたカミネッコのナナカマドとカツラの苗木それぞれ30本を、重そうながらも坂道をものともせず運び上げ、3個ずつ20か所に植え込みました。あらかじめボランティアが島田鍬で根切りして耕しておいたのですが、「根っこが固くて掘れないよ～」などという声も上がり、追加の掘り起こしをすると、男の子は鍬の方を触りたがっておりました。子供用のスコップより遥かに逞しいからでしょう。その後、担任の先生が「シラカバ並びをして～」と、何度も大きな声をかけているので、なんだろうと思っていると、クラスが年長さんの「シラカバ組」で、集合・整列するときの独自の掛け声であることが分かりました。



植樹が終わって次は、森ボラの高野さんから「虫のお話」を聴きました。高野さんが専門の蝶の話を通じて、ヘラクレスが気になっていた男の子は満足したのでしょうか？ 片づけに回っていた報告者は、「虫のお話」を聴けなかったことと、園児に感想をインタビューできなかったことが残念でした。秋晴れのさわやかな森での体験を通して、この子供たちが森の好きな大人に育ちますように・・・（文・合田）

◆ 森ボラに参加して

5月上旬、酒井さんに「森林ボランティアの活動を見においでよ」と誘われて澄川に行ったのがきっかけで参加しました。月に1回か2回しか行けていません。前回はカマでササを刈ったのですが、いまだコツがつかめていません。



2008年から2010年の2年間、チュニジアでシニア海外ボランティアを経験しました。首都チュニスにあるパスツール研究所、製造部門の品質管理での活動でした。狂犬病やマラリアのワクチン、サソリの抗血清などワクチン・血清製剤の製造をしています。

チュニスのパスツール研究所は、パリ、サイゴンに続いて3番目に設置されたそうです。パスツール研究所は他に研究部門、教育部門、公衆衛生部門があります。アパートから研究所まで

通勤は徒歩10分ですが、途中に大きなベルベデーレ公園があります。

毎朝、公園を通りました。子供が10人近く乗ることのできる大きなゴムの木があり、ミモザやジャスミンも咲きます。街路樹のジャカラランダの紫の花も大好きでした。

酒井さんはシニア海外ボランティア経験者のあつまりでお世話になりました。

森の中を歩くだけで元気になれると思います。エゾサンショウウオ、オタマジャクシが共生しているところではオタマジャクシがまるまるとしていました。サンショウウオに食べられないため

と、川の調査にいらっしゃった守屋先生にお聞きしました。森林教室の子どもたち、カミネッコンの園児たちなどと触れ合うことも嬉しいです。彼等と、その親世代とも普段は会うこともなく生活しています。世代の変化と、命のつながりの両方を感じたりします。新しい経験が楽しいです。

澄川だけしか行ったことがありませんので、他所の活動にも参加したいと思っています。これからも、よろしくをお願いします。(文・本郷)

◆ 食物連鎖

澄川の駐車場で栗を拾っていたら突然目の前にシマヘビが現れました。テント周りでは何回も見えています。台地のクリの木の下では初めてでした。

栗を食べる鼠を食べに来ているのでした。家に帰って栗ご飯を食べているうちに自分もその食物連鎖に入っていることに気づき投稿します。

リスやネズミが栗の実を運びクリの木の子孫繁栄に貢献しているとすれば私たちも栗の木を植栽してほんの少しですが協力しているのでおいしく頂きましょう。(文・酒井)



◆ 澄川環境林で初めての観察会

8月21日、澄川の森で初めて森の観察会を行いました。2002年から澄川都市環境林へ保護・育成のための作業で入林が始まり、15年間の作業の成果としてとても素晴らしい森になりつつあります。



作業だけで終わる日々は、木に葉が付いている時はまだ何とか名前が解っても、冬に葉が落ちてしまうと解らない。新芽を出し花が咲いても気が付かない。

緑が濃くなり・・・紅葉になってアツと思ひ！！

実を見ようとしてももう落ちてしまっていない。

毎月澄川で6回～8回位の作業日の中で、たまに自然の恵みの恩恵がある位で季節の移り変わりとか、木々の変化を見て来なかったなあ。

余裕を持ってこの森をもう少し知り、楽しみたい・・・

そんな思いが一回目の観察会に繋がりました。作業のお蔭で森の中は明るくなりました。春のエゾエンゴクサ、エンレイソウ等の小さな花たちが咲いてくれる森になればもっと楽しく観察会が出来ると思います。(文・西野(澄))

2017年・森ボウ忘年会は北村温泉です

日時:2017年12月6日(水)-7日(木)

会費:10,000円



お客様に喜んでいただくために



北村温泉ホテル

0126-55-3388

北海道岩見沢市北村赤川1156-7



北村温泉ホテルは 温泉、料理、のんびり宿泊が楽しめる 身近で親しみやすい温泉ホテルです。アトピー性皮膚炎などに効果があるほか保温効果の高いナトリウム塩化物強塩泉の湯で 湯温43度、源泉100%の掛け流しの温泉です。入浴の後は、北村温泉自慢の地元の旬の食材を使った美味しいお料理をゆったりご賞味いただけます。一日中のんびり温泉を満喫しお料理を囲んで宴会を楽しむなど ことろと身体のリフレッシュに最適です。参加は「11月の作業参加申込み書」からの申込みです。

■今月の幹事会

出席者：市山・大窪・荻田・樫棒・加藤・清澤・酒井・佐野・高野・釣井・矢澤・和田

1. 2017年11月、12月スケジュール・・・幹事会 11月2日(木) 理事会議案書擦り合わせ
2. 第5回親子森林教室・・・進行の確認と準備の為の追加作業(10/12or13)
3. 2017年度森林・山林多面的発揮機能対策進行状況・・・
4. 澄川環境林の保全対応・・・10/20 札幌市みどりの課内野係長視察
5. 第二回理事会・・・ 11月7日(火) 15:00～15:45 アークス本社ビル 2F 会議室
6. かんぼ生命保険会社員澄川植樹祭 10月28日(土)
B-7で植栽(広葉樹、アカエゾマツ)、ネームプレート作り他
7. 活動報告
10/4 幌南小学校4生(105名)・・・藻岩山自然散策(10:45～11:00)
10/6・7 烏柵舞の森・・・オイスカ・ユネスコ育樹祭
10/20 澄川南小3年生 樹名板設置
8. 委員会報
研修旅行の行程表
忘年会の件(12月6.7日 水・木) 北村温泉ホテル・・・11月作業参加申込書で確認
9. その他
 - ・冬季セミナー演者及び演題の希望と推薦
 - ・新得“屈足の森調査結果及び会計報告
 - ・2017年9月会計報告

■活動履歴

月 日	行事・活動地	参加数	活動内容
9月12日(火)	澄川	5	イタヤカエデ植え替え・木道天板搬入
9月13日(水)	有明	9	南東台地ササ刈り、整理伐
9月15日(金)	有明	10	自然発生区及び播種区の実生本数調査
9月19日(火)	澄川	21	中流木道の丸太杭作成(24本)・E地区間伐材チップ処理
9月21・22日	支笏湖烏柵舞	15	育樹案準備(シラカンバ施業)・烏柵舞林道の雨列修復
9月25日(月)	澄川	19	東橋いちい園児カミネコン60鉢植栽
9月27日(水)	澄川	15	光の泉園児カミネコン63鉢植栽・澄南小3年樹名板絵付け
9月29日(金)	有明	12	南東台地のササ刈り・伐木チルホールで処理
10月03日(火)	ラルズビル	12	定例幹事会
10月04日(火)	藻岩山幌南の森	13	幌南小4年生自然観察会支援
10月6・8日	支笏湖烏柵舞	15	オイスカ・ユネスコ育樹祭
10月15日(日)	澄川	18	第5回親子森林教室・土日ボランティアゲスト1名参加